



KYODO PAPER HOLDINGS



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス
 コード番号 9849 U R L <https://www.kyodopaper.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 郡司 勝美
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 坂本 浩紀 T E L 03-5826-5171
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 12,139	% △3.1	百万円 △83	% —	百万円 △54	% —	百万円 △40	% —
2025年3月期第3四半期	12,526	0.2	△61	—	△23	—	△19	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 40百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 △57百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 △60.63	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	△28.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 9,736	百万円 3,906	% 40.1
2025年3月期	9,521	3,899	40.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 3,905百万円 2025年3月期 3,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 50.00
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 16,300	% △3.5	百万円 △85	% —	百万円 △50	% —	百万円 20	% △28.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3 Q	735,344株	2025年3月期	735,344株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3 Q	59,385株	2025年3月期	59,373株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3 Q	675,964株	2025年3月期 3 Q	675,980株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調が見られました。一方で、物価上昇の継続による個人消費の低迷や、政策金利の引き上げなどが依然として国内経済活動に深刻な影響を及ぼして推移いたしました。

国内紙流通業界におきましては、イベントやインバウンド関連使用の用紙需要は順調に推移したものの、デジタル化推進の加速により、紙需要全体は減少し厳しい環境が続いております。

このような状況下で当社グループは、販管費の削減に取り組んでまいりましたが、需要の減少と仕入コストの高騰により損失の計上に至りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高12,139百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失83百万円（前年同期は61百万円の損失）、経常損失54百万円（前年同期は23百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失40百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各事業別の売上高はセグメント間の取引も含んでおり、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

[洋紙卸売事業]

売上高は、イベントやインバウンド関連の用紙需要が順調に推移しましたが、伝票・帳票類といった情報用紙需要の減少が大きく影響し、販売数量・売上高・利益は前年度を下回りました。

その結果、洋紙卸売事業の売上高は12,069百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

セグメント利益は、利益率の低下により139百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

[不動産賃貸事業]

賃貸マンションの売却を行ったことにより賃貸収入が減少し、不動産賃貸事業の売上高は73百万円（前年同期比10.6%減）、セグメント利益は27百万円（前年同期比20.1%減）となりました。

[物流事業]

物流事業の売上高は227百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は前年下期に紙加工設備の大規模修繕およびシステムの更新を行った影響で販管費が増加し18百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて215百万円増加し9,736百万円となりました。これは主に、現金及び預金が741百万円、電子記録債権が164百万円、商品が225百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が443百万円、有形固定資産が468百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて208百万円増加し5,830百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が153百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて6百万円増加し3,906百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が81百万円増加し、利益剰余金が74百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間の実績及び足元の業況を鑑み、2025年5月8日に公表しました通期連結業績予想を修正し、売上高163億円、営業損失85百万円、経常損失50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円を予想しております。詳細につきましては、本日（2026年2月4日）公表いたしました「投資有価証券売却（特別利益）の計上及び2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提と予測に基づき作成されたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	807,832	1,549,604
受取手形及び売掛金	2,831,131	2,387,900
電子記録債権	1,382,760	1,547,132
商品	1,350,751	1,575,910
未収入金	359,779	281,727
その他	53,171	39,938
貸倒引当金	△420	△392
流动資産合計	6,785,005	7,381,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	671,277	462,218
機械装置及び運搬具（純額）	30,529	32,613
土地	956,795	701,175
その他（純額）	31,765	25,445
有形固定資産合計	1,690,368	1,221,452
無形固定資産		
のれん	119,571	89,678
ソフトウエア	37,331	23,190
無形固定資産合計	156,903	112,869
投資その他の資産		
投資有価証券	582,456	696,495
出資金	218,921	218,921
繰延税金資産	17,406	38,245
その他	70,414	66,816
投資その他の資産合計	889,199	1,020,478
固定資産合計	2,736,471	2,354,800
資産合計	9,521,477	9,736,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,005,834	5,159,061
電子記録債務	167,559	170,861
賞与引当金	4,450	9,921
その他	128,469	182,438
流動負債合計	5,306,313	5,522,282
固定負債		
退職給付に係る負債	271,451	265,512
その他	44,636	42,759
固定負債合計	316,088	308,271
負債合計	5,622,402	5,830,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,069,597	3,069,597
利益剰余金	889,448	814,664
自己株式	△215,660	△215,715
株主資本合計	3,843,385	3,768,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,910	136,762
その他の包括利益累計額合計	54,910	136,762
非支配株主持分	778	758
純資産合計	3,899,075	3,906,066
負債純資産合計	9,521,477	9,736,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,526,413	12,139,978
売上原価	11,059,185	10,727,318
売上総利益	1,467,228	1,412,659
販売費及び一般管理費	1,528,256	1,495,671
営業損失(△)	△61,028	△83,011
営業外収益		
受取利息	66	295
受取配当金	24,429	26,338
設備賃貸料	8,824	8,182
受取保険金	9,034	—
貸倒引当金戻入額	—	27
保証債務取崩額	47	—
その他	2,599	2,277
営業外収益合計	45,000	37,122
営業外費用		
手形売却損	6,221	6,980
支払手数料	1,500	1,500
その他	56	75
営業外費用合計	7,778	8,556
経常損失(△)	△23,805	△54,445
特別利益		
固定資産売却益	274	18,024
投資有価証券売却益	53,500	3,264
特別利益合計	53,775	21,289
特別損失		
事務所移転費用	22,733	—
特別損失合計	22,733	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,235	△33,155
法人税、住民税及び事業税	12,911	71,080
法人税等調整額	13,792	△63,230
法人税等合計	26,704	7,850
四半期純損失(△)	△19,468	△41,005
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26	△20
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,442	△40,985

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△19,468	△41,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,648	81,851
その他の包括利益合計	△37,648	81,851
四半期包括利益	△57,116	40,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,090	40,865
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	57,277千円	56,933千円
のれんの償却額	29,892千円	29,892千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	12,459,217	—	43,989	12,503,206	—	12,503,206
その他の収益	—	23,207	—	23,207	—	23,207
外部顧客への売上高	12,459,217	23,207	43,989	12,526,413	—	12,526,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	441	58,500	176,245	235,186	△235,186	—
計	12,459,658	81,707	220,234	12,761,600	△235,186	12,526,413
セグメント利益	166,605	34,773	22,902	224,281	△285,309	△61,028

(注) 1. セグメント利益の調整額△285,309千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	12,069,379	—	56,047	12,125,427	—	12,125,427
その他の収益	—	14,551	—	14,551	—	14,551
外部顧客への売上高	12,069,379	14,551	56,047	12,139,978	—	12,139,978
セグメント間の内部売上高又は振替高	350	58,500	171,208	230,058	△230,058	—
計	12,069,730	73,051	227,256	12,370,037	△230,058	12,139,978
セグメント利益	139,841	27,772	18,471	186,086	△269,097	△83,011

(注) 1. セグメント利益の調整額△269,097千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 当中間連結会計期間において、賃貸物件（埼玉県戸田市）の土地・建物等を譲渡したことにより、前連結会計年度の末日に比べ「不動産賃貸事業」のセグメント資産が434,756千円減少しております。